

学校法人 東京滋慶学園 ベルエポック美容専門学校 学校関係者評価委員会 会議資料

【2021年6月8日実施】

学校関係者評価委員氏名 【 委員集約資料 】

2020年度自己点検自己評価(2020年4月1日～2021年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価		自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1				優れている…3 適切…2 改善が必要…1	学校関係者評価委員よりの御意見
1 ・ 教育 理念 ・ 目 的 ・ 育 成 人 材 像	1 理念・目的・育成人材像	3		学校運営にあたり、一番大切にしていることが、ミッションと理念である。これを基に、時代、業界の変化に対応し作成している事業計画があるからこそ、健全な学校運営ができていく。事業計画で考える中期計画は、学校の未来を表現したものであり、そこで考えられた組織目的、運営方針、実行方針、実行計画が学校の成長につながってきた。 また理念、経営者の言葉、学校の考え方や組織文化を、さまざまな形で文書化し、組織内に浸透させるとともに、新たに組織に入ってくる人にも外部にもわかりやすく示していくことにより力を注いでいる。このことが、学園、学校の活性化につながっていると考える。	業界の変化に対応するため、育成人材の見直しは、常にかつ組織的に行われなければならない。本校では、その専門職として、ファカルティ・ディベロップメント・コーディネーター(※)を置き、育成人材像から学科の教育内容の見直しを行っている。 ※ファカルティ・ディベロップメント・コーディネーター(FDC) 専門学校における教育の構成要素 ①養成目的と教育目標(社会ニーズと卒業時到達目標) ②目標達成プロセス(カリキュラム・学年歴・時間割・シラバス・コマシラバス) ③目標達成素材(教科書・教材・教育技法) ④目標達成支援人材(担任・専任教員・講師) ⑤評価基準(透明性・公平性・競争性)を学校・学科の独自性・有効性に役立つよう改革する核となる人材。	3.0	【村橋委員】学校運営に関して、ミッションと理念を大切にするとともに、職員が共有し、事業にあたっての姿勢が感じられる。 【倉澤委員】競合環境、現状を見ながら常にカリキュラムを一新している点の評価 【運沼委員】“自己変革型人材”と言う明確な目標像をきっかけ取り組んでいるのが良く分かり、学生にも浸透していると感じた。 【吉澤委員】特に実学教育の理念が素晴らしいと感じた。 【柴田委員】理念の共有はとて大切だと最近特にかんじている。学生に対しての理念を学生自身の理念を明確化し理解させると良い人材に成長すると思う。
2 学 校 運 営	2 運営方針	2		法人としては、事業計画・運営方針を定めることを最も重要視している。その意識で毎年、法人として事業計画・運営方針を定めている。 明文化、文章化され定められた事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全ての人に周知徹底すること、そして、共感してもらうことに、年間通じ力を入れている。理念、方針の浸透を深めるため、各種の研修(教職員・講師)、会議(運営会議・学科会議・課別会議等)で行い、全教員が納得して学校運営に携わる環境作りをしている。このことが、学校・学科の教育成果につながっていると考える。常に市場ニーズに対応した事業計画・運営方針をこれからも作成するよう努める。	学校運営をマネジメントシステムの準備(計画)と実行として捉え、マネジメントスキル、知識、そしてリーダーとしての研修を重視している。マネージャーは組織運営者であることを前提としている。 また、経歴の浅い教職員が多くいる為、毎月1回の全体会議で教務研修を実施し学園・学校の理念周知の為に研修を実施するとともに、OJTやONOを通して、実践的に行っていく。	3.0	【中村委員】事業計画、運営方針などが一貫しており、関係者全体でしっかり共有されている印象を受けました。 【村橋委員】事業計画が具体的に明示され、また、計画の達成に対する職員の意欲が感じられ、意識の高さを感じられる。また、事業計画を達成するための具体的な行動計画やチェック体制が構築されており、合理的かつ効果的であると思う。 【倉澤委員】本会議においても、安定感があり、高い質で意思決定や情報共有ができる体制が取れていると感じた。 役割分担と個々が自立した組織になっているように感じる。 各コース間の情報共有を進めることで、より成果が上がるように感じる。 【運沼委員】在学中にも感じていたが、改めて運営方針等を伺い職員間の連携が非常に素晴らしくとられており学校運営が円滑に行われていると感じた。 【吉澤委員】各担当の細かい分析や説明がとても分かりやすくていへん素晴らしい組織だと感じた。また、より良いものへと改善していく意識の高さを感じることができた。
	3 事業計画	3		法人としては、事業計画・運営方針を定めることを最も重要視している。その意識で毎年、法人として事業計画・運営方針を作成している。事業計画を立てること、運営方針を定めることは、常に同時に考え、実践している。明文化、文章化され定められた事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全ての人に周知徹底すること、そして、共感してもらうことに、年間通じ力を入れている。	事業計画を教職員が自立的に計画し決定し全員で共有する。その上で職場運営が実行に移されていく。 その運営のチェック機能として、①学園の常務会議、②学校ごとの戦略会議(運営責任者会議)、③運営会議(学科責任者会議)、④学科会議、部署会議があり、計画遂行の確認をする。問題点を早期に発見し、対策を立て、実行するプロセスを確立している。		
	4 組織運営	3		意思決定に関しては、重要事項の優先順位と対応する機関が明確である。毎年事業計画策定という厳しい作業があることで、目標志向性の高い組織運営が行われている。	会議については下記2点を重視している。 ①会議の進行ルール ②議題発信と議事録配布・保管のルール また、会議についての研修を実施している。		
	5 人事・給与制度	2		採用計画と人材育成のための研修は、システムとして確立され、有効に機能している。採用にあたっては、学園本部が中心となり、採用広報や、採用試験を実施している。採用は採用基準の基、厳正に実施している。また、その後の教職員の育成には、もつとも力を入れている。 そして、目標管理制度に基づき、成果に応じた人事や賃金決定が行われている。	数字目標を達成する過程の業務や、数字だけでは評価できない業務は情意効果として評価している。 目標は常に、健全な学校運営・学科運営を実現できているかという視点で立て、評価も公平に行い、学校・学科の成長と教職員の成長に結びつくようにしている。また、職員の職場に関するアンケートも実施。理念、目標の理解度や、職場満足度、各自の希望などの項目でアンケートを取り、その結果を受けての、職場環境の改善にも着手している。		
	6 意思決定システム	3		法人としては、事業計画・運営方針を定めることを最も重要視している。その意識で毎年、法人として事業計画・運営方針を定めている。 明文化、文章化され定められた事業計画・運営方針を基に、学校運営に関わる全ての人に周知徹底すること、そして、共感してもらうことに、年間通じ力を入れている。それは、各種の研修(教職員・講師)、会議(運営会議・学科会議・課別会議等)で行い、全教員が納得して学校運営に携わる環境作りをしている。 このことが、学校・学科の教育成果につながっていると考える。常に市場ニーズに対応した事業計画・運営方針をこれからも作成するよう努める。	会議は 1. 法人理事会・評議員会 最高決議機関 2. 学校戦略会議 運営方針の起案会議 3. 法人学校運営会議 運営方針の問題を発見・対策立て会議 4. 運営会議 学校の目標達成に向け、発生する問題解決会議 5. 学校全体会議 決定事項の周知、教務研修の実施 6. 学校学科会議・部署会議 部署の問題解決会議 7. グループ各委員会会議(広報委員会・総務人事委員会・就職委員会・国家試験対策委員会・学科別教育研究委員会)		
	7 情報システム	3		業務効率化は進んでおり、職員の残業時間も年々減っている。 効率化された部分は学生対応に充てられている。	退学者防止や就職支援、新たなカリキュラム構築等で結果が残せるようにしたい。		

学校法人 東京滋慶学園 ベルエポック美容専門学校 学校関係者評価委員会 会議資料

【2021年6月8日実施】

学校関係者評価委員氏名【委員集約資料】

2020年度自己点検自己評価(2020年4月1日～2021年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価		自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1				優れている…3 適切…2 改善が必要…1	学校関係者評価委員よりの御意見
3 教育活動	8 目標の設定	3		教育指導要領に基づき、学園の教育理念に沿った教育を実施している。教育課程編成委員会のご意見を基に毎年カリキュラム更新も行っている。	PCP教育 MMPプログラム	2.8	【中村委員】コロナ禍ということもあり、オンライン授業などが増えて、生徒もわからないことを聞きにくい状況ではあるが、フォローや仕組み(チームズアプリの運用)がしっかり構築されていてとても感銘を受けました。また、専門学校という中でも生徒と担任との距離感も近く悩みや相談をしやすい環境だという印象を受けました。 【村橋委員】自己改革型人材といった、育成する人材のイメージがわかりやすく、また、現在の美容業界において社会に求められる人材像と一致している。 国家試験合格率に関しても、全員合格とはならずとも、特にコロナ禍の不確実な状況下では悪い数字ではないと思う。 【倉澤委員】現状に甘んじることなく、日々挑戦している点を評価。SNS等の取組みや課題解決型の学習は今後更なる発展を期待したい。より社会で生きる力の養成に繋がると考える。 店を経営してみるシミュレーション(経営の視点)何かテーマから考えるようなプロジェクト型の取組み等は今後チャレンジしていくと良いのではと思う。 業績の状況からも着実に成果が出ているように感じる。 【連沼委員】コロナ禍で大変な場面もあったと思うが、常に目標を見据えチャレンジし続けている。現代に合わせた教育方法をいち早く取り入れており素晴らしい。 【吉澤委員】日頃の授業でより美容の楽しさや大きな夢を持たせられるようなカリキュラムや活動があるとより良い。 【柴田委員】コロナ禍でも教育方法を変えて素晴らしいと感じた。
	9 教育方法・評価等	2		養成目的・教育目標を明確にした人材育成を行っている。今後はキャリア教育やクラス形成に力を入れて、目的意識喪失による退学防止などにも反映していきたい。職業観の植え付けが重要である。	養成目的 教育目標 担任マニュアル 学生サポートブック クラス事業計画		
	10 成績評価・単位認定等	2		成績評価・単位認定については、教育指導要領と学生便覧に明記している。それらに基づき、評価・認定を行っている。	教育指導要領 学生便覧		
	11 資格・免許取得の指導体制	2		コロナ禍で支援に苦勞した部分もあったが、美容師科国家試験合格率は95.9%で及第点ではあったが、全員現役合格をさせたい。その為には低学力・低技術者のフォローをどのようにやっていくかがポイントになる。不合格者については今夏国家試験受験をサポートしている。	再支援プログラム		
	12 教員・教員組織	2		法律に則った教員配置はできている。教員の質向上については、学科ごとに特徴が異なる為、それぞれに合わせた取り組みを行う必要がある。	講師会議 学科ごとの科目連絡会		
4 学修成果	13 就職率	2		今年度の就職率及び3月末日内定率目標は達成することができたが、美容師免許取得後に就職活動を再開する卒業生は増加した。また、販売職である化粧品やファッションについては、求人がゼロのブランドも発生し、採用枠も厳しい状況になっている。そのため、他の美容職に就職する学生もいた。保護者を開くなどし保護者連携、協力体制がとれるよう働きかけた。先行き不透明さが続いているため、卒業後のサポートも継続して行っている。	コロナの影響により、就職活動が大幅に遅れ、仕事も制限されたことで、求人も大幅に減少した。緊急事態宣言が終了した後は、徐々に回復したが、セットサロンやブライダルについては、まだまだ厳しい状況が続いている。学生のモチベーションを維持し、将来への目標を明確にしておくためにも、業界の皆様にご協力いただきながら、指導を強化していく。	2.7	【中村委員】当方、サロンを5店舗展開させていただいておりますが、就職面接などにおいては美容師、アイリストに関しては例年以上に活発です。ネイリスト志望もたくさんありますが、ネイルに関しての幅が広すぎて、弊社では1級取得者以上しか面接していない状況です。または、ネイリストでも美容師免許がありアイラッシュとネイルができる方など兼業もできる方を優先して採用している現状もあります。ブライダルといった方面で言えば、やはりコロナで全体的に式をあげる方の現象は否めず弊社でもブライダルセットやお呼ばれセットの数も激減しております。結婚式場と提携をしてお互いが紹介しあえる仕組みもとっておりますがなかなか難しいのも現状です。 【村橋委員】就職率については、コロナ禍の求人数の減少や、求人活動時期の遅延など、不安定要素があった中で、就職を希望する生徒の全員が内定をもらっていることから評価できる。 卒業生の社会的評価については、他行と比較し努力が見られるが、離職の防止の観点からもより充実した対応を期待したい。 【倉澤委員】一部の求人が減っていく中で、単になりたい職業という単一的なキャリア支援ではなく、総合的なキャリア支援の視点がより重要になっているように感じた。 コロナ禍でも高い就職率は、大いに評価されるべき点と感じる。 【連沼委員】15. の卒業生の社会的評価の店でインタビューする卒業生やサロンに少し偏りを感じる。トップサロンで働く卒業生だけでなく、地方で働く人など幅を広げても良いのではないかと感じた。 【吉澤委員】就職率は非常に素晴らしい。国家試験(筆記)のピンボ
	14 資格・免許の取得率	2		学科により多種多様な資格取得を目指す、全員合格できていない現実がある。専門学校で「資格」は大きな意味合いを持つので、合格率向上に努める必要がある。	各資格受験前には授業以外で対策講座を設けている。		
	15 卒業生の社会的評価	2		近年では、サロンがSNSでスタイリストデビューの告知をするなど、個人で発信する機会があるが、全員がSNSを発信しているわけではない。卒業生との関係性を継続するために、LINE等でつなぐ取り組みも行っている。特にサロンにおいては独立開業する卒業生がはじめており、学校から祝い花を贈呈する取り組みも行っている。	・入学案内の卒業生ページへの掲載 ・美容専門誌: チェキチヨキ × ベルエポック美容専門学校の発行 ・同窓生向ホームページの拡充		

学校法人 東京滋慶学園 ベルエポック美容専門学校 学校関係者評価委員会 会議資料

【2021年6月8日実施】

学校関係者評価委員氏名【委員集約資料】

2020年度自己点検自己評価(2020年4月1日～2021年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価		自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1				優れている…3 適切…2 改善が必要…1	学校関係者評価委員よりの御意見
5 学生支援	16 就職等進路	2		就職支援の指標として、就職内定率と合格率があるが、コロナの影響により、求人数と採用人数が減少し、合格率も低下した。これまでの指導では厳しい就職競争に勝てないため、指導するスタッフ側の指導力強化と業界との信頼構築が急務であるとする。	受験した学生が記入している「採用試験報告書」を取りまとめ、年度の傾向と対策を授業内で実施している。また学生が閲覧しやすいシステムを構築。	2.5	【中村委員】美容のことはもちろん教えていただいているとは思いますが、やはり美容師の前に一人の社会人としての振る舞いができない子が昨今多いように感じます。親の育て方、責任も大いにあるとは思いますが学校としてもより一層どのサロンに送り出しても恥じない子！に教育して欲しいと思います。 【村橋委員】コロナの影響により希望する職種へ赴けななかった生徒もいると聞かれますが、求人が減少する中、就職の進路変更も含め進路指導の指導力が成果を上げたと思われる。 学生相談については、来年の外国人美容師の都内就労開始に伴い今後増加するであろう留学生への対応など準備を進めていただきたい。 【倉澤委員】特に中途退学者の減少が著しく、大きな成果が上がっているように感じた。今年度は、環境面において大きく転換している状況化なので、この数字が何に起因しているかは丁寧に見たい。 【蓮沼委員】適正テストや性格テストなどを用いた就職先の提案や在学中のマインドケアなど行えるとより良くなると感じた。 【吉澤委員】卒業生へのより密なコミュニケーションや退学を考えた学生への対応などに課題があるのではないかと感じた。
	17 中途退学への対応	2		2020年度中途退学率は、5.0%となった。(昨年度7.8%)要因としては、キャリア教育に注力し、クラス形成を行った点。そしてコロナ禍でオンライン授業の展開が多く、人間関係構築に対しての労力が例年より必要ではなくなったことも挙げられる。	クラス事業計画作成を各担任が作成し、クラス運営を行う。		
	18 学生相談	3		学生の各種相談に対応できる体制を整えている。学生の相談内容が広域になり対応の際に専門的知識を伴うケースが多いため、スクールカウンセラーや留学生担当の職員の配置など対応できるようにしている。	SSC(チューデント・サービス・センター)と連携をして学園として学生相談室を設置している。 留学生担当教員は東京都専修学校各種学校の主催の「留学生受入れ担当者研修」を受講し、受入れ担当者の資格を取得できるようにしている。		
	19 学生生活	3		奨学金利用や健康管理、学生寮、サークル活動などを学生の生活支援の一環として実施している。養成校との直接の関わりはないが、美容分野への就学の機会や学校への帰属意識、学科・学年を超えた関係性の構築となり中途退学の抑止につながっていると思われる。	公的奨学金(日本学生支援機構・東京都育英資金) 医療機関 一人暮らしサポート サークル活動		
	20 保護者との連携	2		学校について関心を持たない保護者に対してのアプローチをどのようにするか	オンライン保護者会		
21 卒業生・社会人	2		卒業生に対する支援体制は同窓会と就職サポートの2点になる。卒業生に対しては、モデルの協力や施設の貸出しなどを提供することで、卒業生のキャリア開発の一躍を担っています。現在はコロナの状況が続くため、対面によるセミナーなどは開催できませんが、同窓会組織を再構築して、卒業生に対するリカレント教育の場を提供する予定です。	滋慶学園グループとして、多くの職種を育成しているため、美容以外の分野についても学び直すことが可能。			
6 教育環境	22 施設・設備等	2		実習授業に力を入れている本校にとって、学内実習室が実際の現場で使われている設備を揃えていることが、必要不可欠である。実践教育のための学内施設、設備は整備されていると考えている。 各教室、実習室は、各種の申請に必要な条件を全てそろえた環境として、承諾を得ている。	経年劣化の破損頻発箇所について修繕を実施。 経年劣化した備品については更新をしている。	2.8	【村橋委員】新校舎の拡充を含め、生徒の学習環境は十分に整えられていると思う。コロナ下での衛生管理対策も充分であると思う。 【倉澤委員】コロナ禍でリアルな実習は少し減っていることが予想されるが、代替になる取り組みに充実は見られた。今後の展開を意識したい。 【蓮沼委員】現場実習が大きく就職につながると思う。力を入れていくのはとても良いと思う。 【吉澤委員】サロンを使用している授業など大変良いと思う。
	23 学外実習、インターンシップ等	2		異国の文化・考え方を知ることができる国際教育は学生の将来にも大きな影響を与える。	現場実習		
	24 防災・安全管理	3		防災、火災訓練を実施し、学生、教職員、講師へ非難手順や方法を指示し実施している。 救急時における知識の習得と意識付けは出来ている。 職員を救命救急のための講習に受講させ救命救急コーディネーターの資格保持者を3名専任することができた。 AEDを各校舎に設置をすることで有事対応密度を上げることができた。	・防災訓練の映像化(DVD)がされており、学生・教職員・講師全員が視聴し、防災の意識を高めている。 ※学生避難経路確認:2020年オリエンテーション時に確認 ・AEDの全校舎設置 ・各校舎入口に検温器と消毒液の設置、各教室に消毒液の設置を行い、新型コロナウィルス感染拡大防止の対策をしている。		
7 学生入 れ募集と 受け	25 学生募集活動	3		学生募集活動は、学則を基に、その年の入学案内、募集要項の通り、適正に行われていると考えている。	顧客となる「原宿が好き、美容が好き、ファッションが好き」の高校生を対象に、その顧客にあった価値を提供している。(価値:原宿コラボレーション) 授業内容や体験授業でその体験化を図り、入学前教育として職業の理解を深めてもらえるように努め、HPやスマホ、SNSなどで多くの人に見てもらえるように情報発信に注力している。	3.0	【中村委員】とても上手に発信ができています。他の美容専門学校との差別化、ブランディングなど学生目線、また保護者目線でみてわかりやすいと思いました。 【村橋委員】対象となる高校生のマーケティングが十分になされ、入学希望者の興味を引き出し、学習意欲を高めるプレゼンテーションが行われた結果、目標の成果が実現できていると思う。 【倉澤委員】募集も目標を上回る結果で、順調である。 特に生徒を巻き込んだブランディングの取組みに今後は期待したい。 【蓮沼委員】様々な(SNS,テレビ)場面でベルエポックの名前を見る事が多々あり知名度の高さを感じている。 【吉澤委員】“原宿”に特化し、SNSの活用なども素晴らしいと思う。
	26 入学選考	3		入学選考の基準は明確に定められ、適正に入学選考が行われている。 入学者数の予測を踏まえ、財務を考えている。	AO、高校推薦、一般と志願者に合わせた選考を適正に行っている。		
	27 学納金	3		学納金については算定の内容を明確にしておきかつ毎年見直しを行い決定している。入学辞退者の授業料の扱いも文部科学省の通知趣旨に則って行っている。	入学金、授業料、諸費用を分けて学費徴収することで、教科書・教材費に関して無駄な費用請求を無くしている。 入学辞退者に関して3月31日までの申請に関しては、原則入学金以外の費用を受験生に返還している。		

学校法人 東京滋慶学園 ベルエポック美容専門学校 学校関係者評価委員会 会議資料

【2021年6月8日実施】

学校関係者評価委員氏名 【 委員集約資料 】

2020年度自己点検自己評価(2020年4月1日～2021年3月31日)による

大項目	点検・評価項目	自己評価		自己点検・自己評価項目総括	特記事項(特徴・特色・特殊な事情等)	評価	
		優れている…3 適切…2 改善が必要…1				優れている…3 適切…2 改善が必要…1	学校関係者評価委員よりの御意見
8 財務	28 財務基盤	3		短期・中期・長期の収支計画を立て財務状況の健全維持に努めている。収支・キャッシュフローの状況についても適宜確認できるようになっている。学外に学校会計を担う株式会社があり財務面での処理については中立公正の立場で会計処理を実施しているため不正行為も未然に防げるようになっている。	学校法人東京滋慶学園財務諸表	3.0	【村橋委員】健全な財務管理がなされている。 【蓮沼委員】問題ないと感じている。
	29 予算・収支計画	3		厳しいチェック及び評価が行われ、いわゆる債務超過になったり、資金不足になったりする状況にはなっていない。そのため、中長期的には財務基盤は安定し、本校の学校運営も安定していると考えている。5か年計画に基づいた収支計画は中長期的な視点で物事を考えることができるため、財務基盤の安定に資するための大規模な計画もじっくりと立てることができ、この方針は今後も続けていくと考えている。	本部による財務状況のチェックを毎月受けている。また監事及び公認会計士による監査、行政への報告などを行っている。		
	30 監査	3		現在のところ、監査報告書は適正な計算書類を作成している旨の意見が述べられており、適正な計算書類を作成していると考えている。監査を有効に実施してもらうために、証憑書類の整理、計算書類の整備、各種財務書類の整理整頓に努めている。	私立学校法上義務付けられている「監事による監査」を受けているが、それに加えて、補助金対象ではない当学校において「公認会計士による監査」も受けている。これによって適正な計算書類の作成とその信頼性の確保に努力している。		
	31 財務情報の公開	3		財務情報公開の体制整備は平成17年4月1日には終了し、体制整備はできている。学園の特徴は、法改正の変化に迅速に対応できる機動力である。今後ともどんな法改正にも迅速に対応していくと考えている。	「財務情報公開規程」「情報公開マニュアル」によって、秩序整然たる順序に基づいて情報公開に対処している点が特徴として挙げることができる。		
9 法令等の遵守	32 関係法令、設置基準等の遵守	2		法令や設置基準の遵守に対する方針は文章化し、法令や設置基準の遵守に対応する体制作りは、平成17、平成18年度で完全に整備させた。また、教職員の啓蒙として、法令や設置基準を遵守に対する教育または研修を、実施している。	監事による毎年の監査に際して、業務監査の対象としてコンプライアンスの実施状況についても監査してもらっている。	2.9	【村橋委員】必要なコンプライアンスは実施されている。 【蓮沼委員】しっかりと自己点検・自己評価がなされていて素晴らしいと感じた。
	33 個人情報保護	2		社会的にも個人情報流出のニュースが目立ち、必然的に学園主導ではあるが個人情報の取り扱いの意識向上につながった。また、個人情報の取り扱いに関する情報整理やルール策定、職員の研修などを整備したことにより管理の透明性を図ることができた。	個人情報管理シート CPA研修 CPO研修 TRUSTe		
	34 学校評価	3		学校評価は適切な手順・方法で実施をされており、評価結果についても学校情報の一部として公開している。	学校ホームページにて学校情報を公開している。 ・学校評価(2020年度)		
	35 教育情報の公開	2		自己点検・自己評価の結果を学校情報としてホームページ上に公開している。情報公開という点では公開手段は現社会情勢に合った方法をとっており、実施内容は問題ないと考えている。	学校ホームページにて下記情報を掲示している。 ・学校情報:トップページよりリンク ・職業実践専門課程:トップページよりリンク「別紙様式4」への導線を敷いている。		
10 社会貢献・地域貢献	36 社会貢献・地域貢献	2		国際交流システムが構築されていないことや留学生希望者が少ないこともあるが、国際的な授業機会を増やしていく工夫が長期的に必要なかもしれない。		1.9	【中村委員】今はコロナ禍ということもあり難しいとは思いますが今後は研修と言う形で海外でカットやカラーをボランティアとしてやらせてもらうプログラムなどがあると良い経験にもなり現場イメージがしやすいのかなあと感じました。また、原宿と言う環境下で外国のかたも地方の都市より多いと思うのでうまく何らかの形でつなげていけたらなと思いました。 【村橋委員】広い視野を持つ美容師になるためにも、社会とのつながりを意識し、地域との日常的な結びつき、個人としての社会への貢献意欲をはぐくめるよう、美容に限定しないボランティアや社会への参画を積極的に行っていただきたい。 【倉澤委員】SDGs等に取り組むのであれば、どの項目にという点も留意しながら進めたい。美容と連動する項目やジェンダーといった切り口も出しながら、切り離れた取り組みではなく親和性の高い社会貢献の形を模索したい。 【蓮沼委員】自己評価もされているように国際的な教育はこれからの時代に主流・必要になっていくと感じている。ベルバグを持った学生の路上での居座りなどが見かけられる。このエリアは常に、業界の目があることを学生に再認識してもらおうとよい。 【吉澤委員】社会貢献や、ボランティア活動の意欲のある事だけで素晴らしい。今後に期待している。
	37 ボランティア活動	1		地域清掃だけでなく、NPO法人との連携を含めて学生が関わる案件を増やす必要がある。	定期的な地域清掃 SDGs		